

# 卒業する今

新しい一歩を踏み出す人、  
仲間を送り出す人——。  
各部の方に、今の思いをききました。



## 初等部 Elementary School

### 小さなことから

林田 敬 初等部6年

ぼくは6年間、初等部でいろいろなことを学んできました。その中の1つに、周りの人のために行動するということがあります。しかし、コロナウイルスのような、自分の力ではどうにもならないこともありました。そんな時に、どうすれば良いか分からなくなることがありました。

コロナ禍でぼくが読んだ聖句の中に、次のようなものがありました。それは、からし種とパン種のたとえです。どんなに小さくても成長すれば何倍にも大きくなるというたとえです。ぼくはこの聖句を読んで、どんなに小さいことでも、ぼくにできることをやろうと思いました。コロナ禍であれば、手洗いやうがい、マスク着用といった小さいことですが、それを全員がやることで事態は大きく変わると思います。

小学生の時は小さなことしかできないけれど、中学生や高校生になったら世界のためにもっと大きなことをしたいです。そのために、中等部へ行っても小さなことからがんばりたいです。

### ご卒業おめでとう ございます

窪田 靖 初等部教諭

新型コロナウイルス感染者増加による緊急事態宣言に伴い、臨時休校下での新年度スタート。まず頭に浮かんだのは6年生の皆さんのことでした。洋上小学校、1年生パートナーとの出会いなどが気になりました。

その後も様々なことができなくなり、制約があった、大変な1年間でした。そんな中でも休み時間やプロジェクト活動、クラブ活動、ページの練習で見る皆さんは以前と変わらない様子で、私が元気をもらいました。

新型コロナウイルスに感染してしまった方、医療従事者の方々のように命がけて働いていらっしゃる方、仕事が減ったり無くなったりされた方、長年の計画が止まってしまった方などの前で素敵な事など言えません。でも、こういう時だからこそ分かった、できたということが必ずあると思います。マイナスをプラスに変えようとする意思が大切だと思います。神様はいつもあなたと一緒にいられます。



クリスマス讚美礼拝